

SP-6

コンパクトなネットバッグ

でき上り寸法 直径約9cm(袋の状態)、深さ約30cm(ネットの状態)
 使用糸 ハマナカ ウオッシュコットン<クロッシュ>(25g玉巻)
 No.101(白).....2玉(50g)
 付属品 ファスナー(白・15cm).....1本
 使用針 かぎ針3/0号、糸とじ針
 ゲージ 長編み28目・12段
 ネット編み(鎖15目の時)4ネット4段が各10cm角

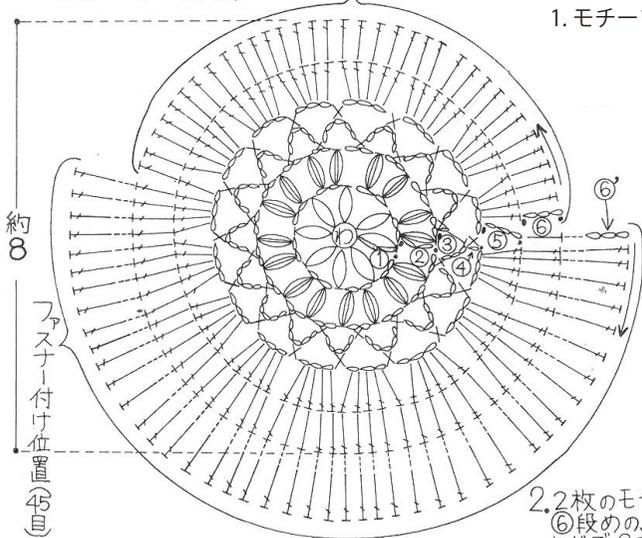
② ネット編みを編んでいきます。

袋を裏側に返し、モチーフ(1枚)から指定の目を拾い、ネット編みを編んでいきます。(ファスナーを閉めた状態の方が編みやすい。)

① 袋になる部分を編みます。

デザイン/早川靖子

モチーフ(2枚) とじ合わせる位置(35目)



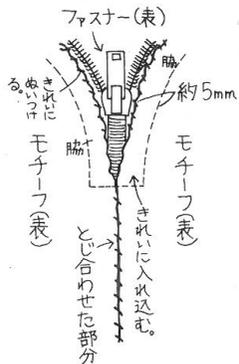
1. モチーフを2枚編みます。

- ①~④図参照
- ⑤長編み80目
- ⑥⑥段めの80目めの根元に糸をつけ、立ち上がり、⑥段めとは逆方向に⑤段め(長編み)の頭目(残り半目を拾いながら、長編み45目)を編んでいく。(最後糸を切る)
- ⑦立ち上がりから35目めまでは⑤段め(長編み)の頭目を拾い、36目めから最後(80目め)までは⑤段め(長編み)の頭目(残り半目を拾い、それぞれを長編みで編んでいく。(最後糸を切る)

○=中長編み2目の玉編み
 ⊙=中長編み4目の玉編み

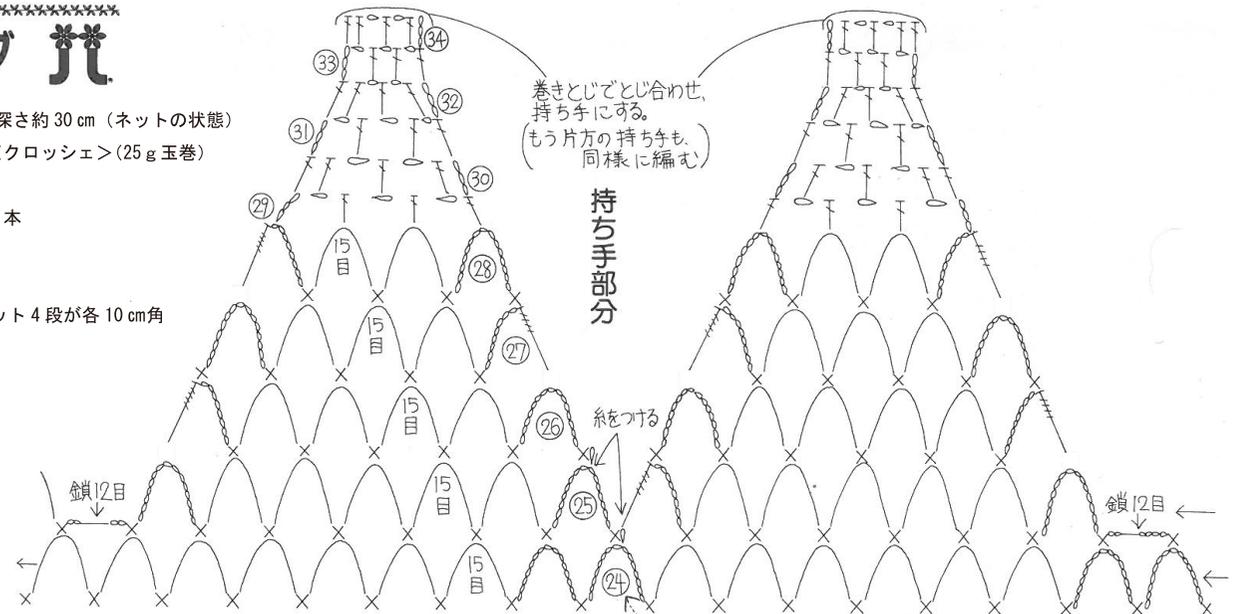
2. 2枚のモチーフを中表に重ね合わせ、それぞれのモチーフから⑥段めのとじ合わせる位置の長編みの頭目を拾い、巻きとして2枚のモチーフを とじ合わせます。

3. ファスナー付け位置の⑥と⑥の間にファスナーの両脇(約5mm)をはさみ込み、モチーフの長編みの頭目が見えるように、ファスナーをモチーフにぬいつけます。(モチーフとファスナー(表)、モチーフ(裏)とファスナー(裏)の両方とも、ぬいつける)



ファスナーを閉じた時、中央が少し高くなる方が、ファスナーの表側。

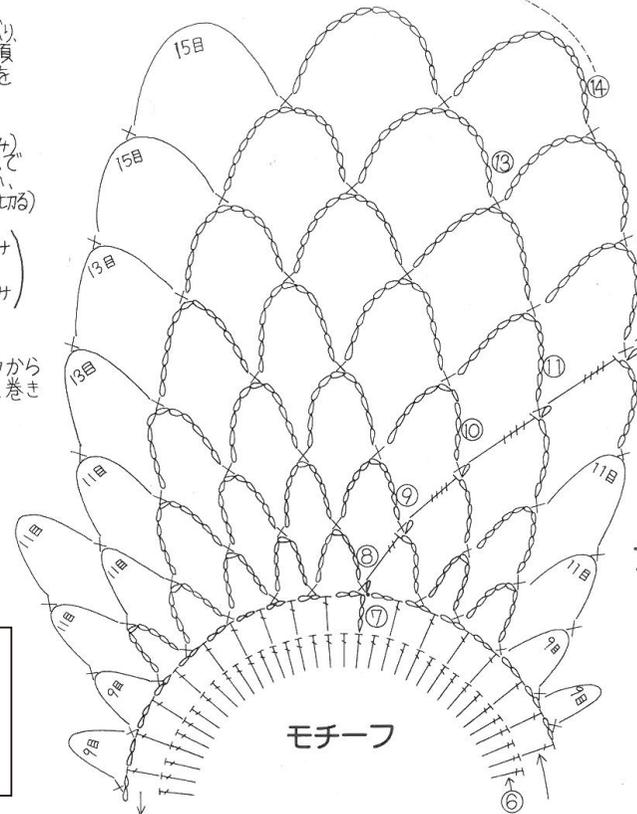
広げるとネット編みのエコバッグになります。使わない時は底のモチーフに収納できます!



巻きとじごととじ合わせ、持ち手にする。(もう片方の持ち手も、同様に編む)

持ち手部分

☆②⑤~④段めは、持ち手部分(合計4ヶ所編み、向かい合う持ち手どうしを④段めとじ合わせる。)



③④(図参照)
 ③鎖15目
 ②鎖13目
 ①鎖11目
 ⑧鎖9目
 ⑦⑥段めのとじ合わせた部分と、ファスナー付け位置の手前で見えている長編みの頭目を拾い、図のように編んでいく。

⑧~④まで(右段30ネット)

でき上がり図

ファスナーの飾り

